



・MEセンターからの情報

『MEセンターのご紹介』

当センター所属の臨床工学技士は医療機器のスペシャリストとして、病院内で各種医療職種とチームを組み生命維持管理装置の操作等を担当しています。

生命維持管理装置とは、主に人工呼吸器、透析等の血液浄化装置、ECMO装置等の補助循環装置などであり、患者さんの生命に直結する重要な医療機器です。そのため臨床工学技士は操作方法や特徴を理解して、日々安全な医療提供に努めています。

MEセンターだけでなく、腎センター・中央手術室・集中治療室・高度救命救急センター・内視鏡センター等の部署にも臨床工学技士が配置されており、生命維持管理装置のみならず幅広い医療機器（中央管理体制）に関与し、高度医療の質の向上と安全性確保有効性維持に貢献しています。

最近では在宅用人工呼吸器など、在宅用の医療機器を使用したまま入退院される患者さんも多くおられます。そのため関連職種と一緒に、使用機器等の準備や設定などの各種調整、ご家族及び患者さんへの機器の取り扱い説明など、MEセンターにおいても担当しております。

医療機器使用中の患者さんについては、転院先の医療施設までドクターカー（ドクターヘリ）にて使用中点検をしながら搬送することもございます。搬送同乗時でお伺いした時や、入院転院時における電話相談やお問合せ時など、医療機器や機器を用いた治療などについて、いつでもお気軽にご質問ご相談いただけましたら幸いです。

今後とも、MEセンター臨床工学技士をよろしくお願い申し上げます。

臨床工学技士長 高山 綾

・病院からのお知らせ

2022年4月から新しい取り組みをはじめました

- ・完全予約制に移行
- ・診療予約時間を15時まで短縮
- ・各診療科に新患専用の予約枠を設置
- ・患者診療支援センター内に「かかりつけ医」相談窓口を設置
- ・逆紹介活動推進のため通院患者への「かかりつけ医」の調査

地域医療連携を促進するために

～今後の取り組み予定～

- ・診療・検査Web予約システムの導入
- ・夜間救急対応の充実
- ・逆紹介活動の推進



★ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。